

新設定

エーゲ海クルーズとギリシャ周遊の旅 13日間

出発日	旅行代金
10月12日(土)	798,000円
二人部屋の一人利用追加代金：159,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

- 利用予定航空：エティハド航空。
- 添乗員：成田空港より全行程同行。
- ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
- 食事：朝食10回・昼食10回・夕食10回(機内食は除く)
- 海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- 最少催行人員：12名(最大20名)
- 旅券残存：帰国時3カ月以上 ○旅券余白：見開き2頁要
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- 成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
- 国際観光旅客税：1,000円
- 燃油サーチャージ：込み
- 港湾税・船内チップ：199ドル(日本円換算額を事前申し受け)
- 船の燃油サーチャージ：目安32ドル(日本円換算額を事前申し受け、2024年7月現在)

◆コースのポイント◆

- ◇ギリシャ本土の世界遺産を中心とした古代遺跡群とエーゲ海5島を巡る4泊5日のクルーズを組み込んだ魅力の旅です。
- ◇エーゲ海クルーズではトイレ・シャワー付きの海側キャビンをご用意しました。また、通常現地に徴収されるクルーズ中の観光料金も旅行代金に含めています。

※当ツアーでご覧いただく世界遺産※

- ①メテオラの修道院 ②デルフィの古代遺跡 ③オシオス・ルカス修道院 ④オリンピア古代遺跡 ⑤ミストラ遺跡 ⑥エピダウロス遺跡 ⑦ミケーネ遺跡 ⑧パトモス島の聖ヨハネ修道院と黙示録の洞窟 ⑨ロドス島の中世都市 ⑩アテネのアクロポリス

4泊5日のエーゲ海クルーズへ

海側スタンダード・キャビンをご用意。シャワー・トイレ付きで部屋の広さは約11㎡。利用船はセレスティアル・オリンピア号など、その他2万～3万トン級のカジュアル船。地中海を効率よく細かく巡るのに最適なサイズです。

昼食、夕食時のアルコール・ドリンク類は一部を除き無料！



利用船の一例（セレスティアル・ディスカバリー号）



サントリーニ島



ミコノス島



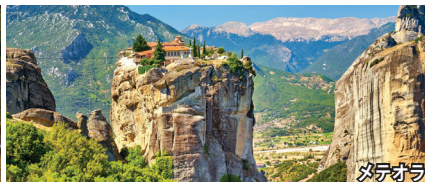
※写真はすべてイメージです。

都市名	スケジュール
1 東京	■夕刻（17:30）、成田空港より、空路、アブダビ乗り継ぎ、ギリシャの首都アテネへ向かいます。 (機中泊) 日 日 日
2 アテネ	■朝、アテネ着。着後、アテネの観光へ。アクロポリスの丘○とパルテノン神殿○、ディオニソス劇場○、新アクロポリス博物館○、ギリシャ各地の珠玉の出土品を展示する国立博物館○第一回近代オリンピックが開かれた競技場○、19世紀の家並みが残るプラカ地区○など。 (アテネ/市内中心部のホテル泊) 日 日 日
3 アテネ (ミコノス島)	■朝食後、近郊のラブリオン港に向かい、クルーズ船に乗船。エーゲ海4泊5日クルーズ（シャワー・トイレ付き海側キャビン）をお楽しみ下さい。 ★クルーズ中の昼食、夕食時のアルコール・ドリンク類は一部を除き無料！ ■夕刻、ミコノス島着後、白い壁の家々が建ち並ぶ港町の散策にご案内いたします。 ■夜、トルコのクシャダスへ向けて出航。 (船中泊/海側キャビン) 日 日 日
4 (エフェソス) (パトモス島)	■朝、クシャダス着後、エフェソス古代遺跡○にご案内いたします。 ■昼、聖ヨハネが流刑され黙示録を書いた神聖な島パトモス島へ出航。 ■着後、パトモス島の観光。中世の城塞のような聖ヨハネ修道院○（世界遺産）と黙示録を記した洞窟○（世界遺産）にご案内いたします。 ■夜、かつての地中海交易の拠点ロドス島へ出航。 (船中泊/海側キャビン) 日 日 日
5 (ロドス島)	■朝、着後、ロドス島の観光へ。リンドス村のアクロポリス○や世界遺産に指定される旧市街にて騎士団長の宮殿○などを訪れます。 ■夕刻、ミノア文明発祥の地クレタ島へ出航。 (船中泊/海側キャビン) 日 日 日
6 (クレタ島) (サントリーニ島)	■朝、着後、クレタ島の観光へ。今から約3,700年前の迷宮伝説で知られるクノッス宮殿○をご覧いただきます。その後、船はサントリーニ島へ出航。 ■午後、サントリーニ島着後、白壁の集落で知られるイアの町○に上り、素晴らしい眺望をお楽しみいただきます。 ■夜、ラブリオン港へ出航。 (船中泊/海側キャビン) 日 日 日
7 アテネ カランバカ (メテオラ修道院)	■朝、ラブリオン港着後、下船。その後、奇岩の上に建つ修道院で知られるメテオラ観光の拠点カランバカへ。 ■着後、メテオラの奇岩群の上に建つ修道院（世界遺産）を訪ねます。高台に建てられたメガロ・メテオロン修道院○、カランバカの町を見下ろすアギオス・ステファノス修道院○、尼僧院であるルサマ修道院○をご覧いただきます。 ★4つの修道院が一望出来る絶景ポイントにもご案内します。 ★昼食は、ギリシア伝統料理スタッフ・トマトとスタッフ・ピーマンをどうぞ。 (カランバカまたは近郊泊) 日 日 日
8 カランバカ デルフィ	■午前、聖なる山々に囲まれた美しい町デルフィへ向かいます。 ■午後、山懐に包まれた古代人の神殿参拝の聖域、デルフィの遺跡群○（世界遺産）をご覧いただきます。博物館○にもご案内します。また、デルフィ近郊にある黄金のモザイクが美しいオシオス・ルカス修道院○（世界遺産）もご覧いただきます。 (デルフィ泊) 日 日 日
9 デルフィ (リオン・アンティリオ橋) オリンピア	■午前、美しいリオン・アンティリオ橋を渡り、ペロポネソス半島へ。オリンピックの発祥地オリンピアに向かいます。 ■午後、世界遺産オリンピア遺跡の観光。ゼウス神殿○、聖火の祭壇○、オリンピック・スタジアム○、オリンピア博物館○など。 (オリンピア泊) 日 日 日
10 オリンピア (ミストラ) (スパルタ) (エピダウロス) (ミケーネ) ナフプリオン	■午前、中世ビザンチンの都市遺跡ミストラ（世界遺産）の観光。アギア・ソフィア教会○、王宮○、パンタナサ教会○など。その後、古代の栄華が偲ばれるスパルタの町○に立ち寄ります。 ★昼食は、ギリシア料理スプラキ（肉の串焼き）をどうぞ。 ■午後、美しい丘陵に残るエピダウロス遺跡○（世界遺産）と博物館○にご案内。その後、シュリーマンの発掘で知られるミケーネ遺跡○（世界遺産）と博物館○を見学します。 その後、景勝地ナフプリオンへ。 (ナフプリオン泊) 日 日 日
11 ナフプリオン (コリントス) アテネ	■午前、アポロン神殿の円柱などの遺跡が残る古代コリントス遺跡○と深い切り通しのコリントス運河○を観光。その後、アテネに戻ります。 ■午後、アテネ着後、自由行動。 ★夕食は、タベルナ（ギリシア風居酒屋）にてどうぞ。 (アテネ/市内中心部のホテル泊) 日 日 日
12 アテネ	■朝、空路、アブダビへ。 ■午後、アブダビ着後、ラウンジにてご休憩下さい。 ■夜、空路、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
13 東京	■午後（13:00）、成田空港着。通関後解散。

※遺跡、博物館などは、政府命令、宗教行事、その他現地事情により入場、見学出来なくなる場合もございます。その場合、代替観光にご案内します。
※クルーズ中の観光は、他の乗船客との混載となります。また、天候、その他の諸事情により、発着時刻や寄港順序、寄港地が変更・割愛となる場合もございます。



ミストラ遺跡



メテオラ



パルテノン神殿

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発と帰国時の国内における諸費用はおお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様が受けいただけるよう努力致します。尚、それに伴う旅行代金の追加や減額はございません。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇エティハド航空。

◇日程記載の航空便の遅延や不通、座席の都合等による他便への振り替えの場合、乗り継ぎ場所や発着時間、それに伴う前後の日程内容等に若干の変更がございます。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし

○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00

深夜 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額**にて、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合もございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名車で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りには、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇お部屋の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

=====
この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいようお願い申し上げます。
=====

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について
◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年7月30日を基準としております。また旅行代金は2024年7月30日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社にはかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させて頂いた添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。